

能力向上のためのスポーツ器具の開発



このインキュベーションワークは、最終的に球技大会で優勝することを目標としています。ただし、ソフトボールを練習するだけでなく、打撃フォームの画像解析や必要な練習器具の開発を行いながら、工学的要素も含めてスキルアップを目指します。例えばソフトボールの打撃スイングは、ピッチャーの球が下から浮き上がることや、守るフィールドが狭いことから、ダウンスイングで球を打ちつける方が良いと考えます。では向かってくる球筋に対してどの角度でスイングをするのが効果的か、自分のスイングと理想のスイングの違いは何かなどを考えながら楽しく、効率よく練習をすることを大切にします。